

企業紹介

答えは「現場」にあり

Easy & Fit xraeb

株式会社 クレブ

代表取締役社長 岸野 悦雄
〒949-6103 南魚沼郡湯沢町大字土樽999-10
TEL 025-785-7288 FAX 025-780-6588
http://www.xraeb.co.jp

業 種：スポーツ用品卸小売
資 本 金：5,000万円
事業内容：スポーツ用品の卸売・小売、
スキー・スノーボードのレンタルショップ
運営、商業店舗の企画・施行

主に、スキーリゾート向けにスキー・スノーボード用品の卸売やレンタルショップの運営を行っている株式会社クレブ。レンタルショップでは「ブランドバイキング」と呼ぶ独自のレンタルシステムを採用するほか、簡単に履けるスノーボード用ブーツも開発。いずれも、現場のお客様の声を重視する経営姿勢から生まれた。

現場のお客様の声を重視

同社は、昭和60年に創業。現在、主力のスキー・スノーボード用品の卸売、レンタルショップの運営のほか、スノーボード用品の開発、商業店舗の企画・施工も行っている。様々な事業を展開する中で、同社の経営の核となっているのが、現場のお客様の声を重視するということだ。

「ブランドバイキング」、誰でも簡単にはけるブーツ

現場でお客さまのニーズをくみ取るなかから生まれたのが、「ブランドバイキング」という独自のレンタルシステムだ。これは、1日のうちに何度でも有名ブランドのスキーやスノーボード、靴が交換可能というもの。いろいろなブランドを試せる上、午前中はスキー、午後はスノーボードといった楽しみ方もできる。従来のレンタルスキーのイメージを覆す画期的なシステムだ。

また、お客様の声を重視する中から生まれた、もうひとつの製品が、誰でも簡単にはけるスノーボード用ブーツ。「エイトフィットシステム」と呼ぶこのシステムは真ん中の金具についた紐を引くだけで、誰でも簡単に全体を適切に締め付けることが出来る。昨年、正式に特許が承認され今シーズンから本格的に販売を開始した。同社では、スノーボード用ブーツのスタンダードに育てたいと期待している。

地元からヒーローを、子どもたちを元気に

同社は、スポーツ振興にも力を注いでいる。「スキー・スノーボード応援団」、「部活応援団」と銘打ち、スキー・スノーボード競技に取り組む高校・大学生などや、部活動を行っている小・中・高校生に用具を特別価格で提供。これには、「経済的な負担のために子どもたちがスポーツを諦めることがないようにしたい」という岸野社長の思いが込められている。

また、同社は皆川賢太郎選手を始めとする、地元縁のあるスノースポーツの選手と所属・アドバイザー契約を行い支援している。「地元からヒーローが生まれることで、子どもたちが元気になる。感動が次の世代を育てる。」と岸野社長は語る。

現在、同社の契約選手たちは、2014年のソチ・オリンピックを目指して、トレーニングに励んでいる。

エイトフィットシステムとは…

インナーとアウターを1アクションでブーツ全体（甲脚とスネ部）を均一に締め付ける事が可能。履きやすくて履きやすい、最速シューレーンゲージシステム。

STEP:1

足をブーツに入れます

STEP:2

ハンドルを上引っ張り張ります

STEP:3

あとはロックするだけ！！

とっても簡単！！良く締まる！！
しかもスネと甲の締めわけも出来る！！

Easy & Fit

▲誰でも簡単にはけるスノーボード用ブーツ「エイトフィットシステム」



テクニカルアドバイザー
アルペンスキー
皆川賢太郎選手



テクニカルアドバイザー
アルペンスキー
森谷川結英選手



チームクレブ
スノーボード
百間大輔選手



チームクレブ
アルペンスキー
清澤聖子選手



チームクレブ
スノーボード
向部真文選手



チームクレブ
フリースタイルスキー
並木京介選手



チームクレブ
アルペンスキー
滝沢光選手

▲活躍が期待されるクレブの契約選手たち